

公認会計士が複式簿記を
利用して作った新・家庭経営ソフト



家庭 決算書

2014年版

開発：依田宣夫

はじめに

■「家庭決算書」の特長

「家庭決算書」は、公認会計士が開発した家計管理用の会計ソフトです。家計簿で用いられる単式簿記ではなく、企業会計に用いられる複式簿記を採用しています。このため、日々の取引が消費損益計算書（P/L）と財産対照表（B/S）に自動集計され、毎月の収支のみならず、資産や負債など財産状況を含めた家計全体の管理を一体的に行うことができます。住宅ローンの返済を抱えている人、有価証券取引を行っている人、クレジットカードや電子マネーをよく利用する人に、とくにおすすめしたいソフトです。また、「家庭決算書」は2003年版の初リリースから12年目を迎え、2014年版では以下のバージョンアップを行うとともに、Windows 7、Windows 8にも対応しました。

■主なバージョンアップ・ポイント

（１）入力・分析機能の強化

- 電子マネーの入出金が管理しやすくなるように、「現金」「普通預金」「クレジットカード」に加えて「電子マネー」の入力画面を追加しました
- 元帳の活用がしやすくなるように、「消費損益計算書」「財産対照表」「科目月別残高」「予算実績対照表」の科目名をクリックすることでいつでも元帳が参照できるようにしました
- 予算管理がしやすいように、月次の予算・実績の差額集計だけでなく、累計の差額集計も自動計算されるようにしました
- 経営分析がしやすくなるように、月次の消費損益計算書に収入に対する消費割合が自動計算で表示されるようにしました
- 初期設定の追加・修正がしやすくなるように、財産対照表の科目をクリックすることで初期設定の変更画面に戻れるようにしました

（２）解説機能の追加

- 科目の設定・選択のガイドラインとなるように、科目別の該当内容一覧（財産対照表／消費損益計算書）を追加しました
- 以下の「入力の手引き」を追加して、入力方法・操作方法をわかりやすく解説しました
「現金」「電子マネー」「普通預金」「クレジットカード」「振替帳」
- 家庭の経営分析に役立つ資料を追加しました
- 家庭決算書の事例を追加しました
- 以下の「解説資料」を追加しました
「家庭決算書」「家庭簿記」「消費満足」「会社と同じ複式簿記」「家計簿との違い」「給与所得者の確定申告」

■会計期間（入力可能期間）

2014年(平成26年)1月1日～12月31日

入力可能期間は今年度の1年分となります。他の年度分は入力できません。

■2013年版を使用されている方へ

「家庭決算書」を継続使用されている方は、前年度版の「年の終わりに」で作成した「来年度の財産対照表」の各科目の金額を「初期設定（はじめの財産対照表）」の各科目に入力してください。

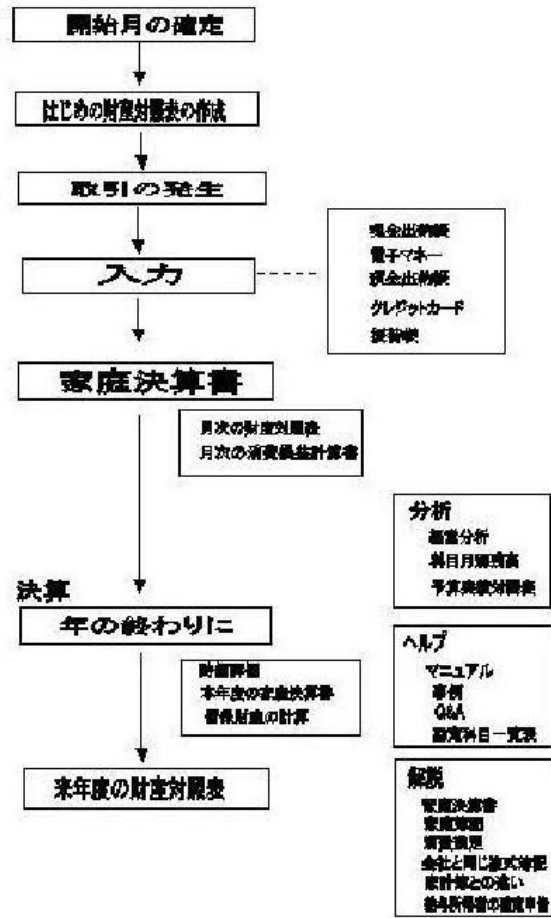
■その他の注意事項

- ソフトの容量が大きいため、ダウンロード終了までに多少時間がかかります
- 今回より価格を4800円（税抜き）に設定させていただきました。

(開発者/

依田宣夫・公認会計士)

家庭決算書の作成手順は次の通りです



ソフト名 2014年版新・家庭経営ソフト「家庭決算書」

:

動作OS : Windows 8/7/XP

機種 : IBM-PC

種類 : 製品 : 試用可 : 5,184円(税込)

作者 : [\(有\)家計会計協会](#)



家庭用複式簿記で経営に役立つ会計情報を提供するソフト

商品番号 **SR343680** New



商品名 2014年版新・家庭経営ソフト「家庭決算書」

商品区分 ダウンロードソフト

販売価格 **5,184円(税込)**

メーカー [有限会社 家計会計協会](#)

お支払手続き完了後ライセンスキーをお送りします

※下記の商品情報を必ずご確認の上、ご注文ください。

[カートで購入する](#)

[\[カートで購入する\]](#)

(注) 1ヶ月の無料試用期間があります。

「ファミリー版」・「プライベート版」も発売しています。

(3) 2014年版

新・家庭経営ソフト「家庭決算書」

ファミリー版

Windows8・Windows7・XP対応



一ヶ月間、無料で、ご使用になることができます。

一つのソフトで、家族4人まで入力できるファミリー版新・家庭経営ソフト

公認会計士が複式簿記を利用して作った新・家庭経営ソフト



2014年版 開発: 依田宣夫

商品番号 **SR350720** **New**

商品名 2014年版新・家庭経営ソフト「家庭決算書」

ファミリー版

商品区分ダウンロードソフト

販売価格 **8,640円(税込)**

メーカー有限会社 家計会計協会

お支払手続き完了後ライセンスキーをお送りします

※下記の商品情報を必ずご確認の上、ご注文ください。

カートで購入する

[カートで購入する]

Windows8・Windows7・XP対応

ファミリー版は、夫婦別々にお金の管理をしたい方、複式簿記でお小遣いの管理をしたい方、複式簿記の仕組みを子供に教えたい方、個人事業をしている方で家庭と事業を区分して管理したい方などに最適なソフトです。

ファミリー版の特徴

- (1) 一つのソフトで、家族4人まで入力できます
- (2) 夫婦や親子が、それぞれ各人別に使えます
- (3) パスワードを設定できます
- (4) お互いのデータは、パスワードを入力しないと閲覧できません
- (5) 複式簿記の仕組みを子供に教えることができます

(2) 2014年版

新・家庭経営ソフト「家庭決算書」

プライベート版

Windows8・Windows7・XP対応



一ヶ月間、無料で、ご使用になることができます。

家庭用複式簿記で親から独立した社会人の経営に役立つ会計情報を提供するソフト

公認会計士が複式簿記を
利用して作った新・家庭経営ソフト



2014年版 開発: 依田宣夫

商品番号 **SR346780** **New**
商品名 **2014年版新・家庭経営ソフト**
「家庭決算書」プライベート版
商品区分 ダウンロードソフト
販売価格 **5,184円(税込)**
メーカー 有限会社 家計会計協会

お支払手続き完了後ライセンスキーをお送りします

※下記の商品情報を必ずご確認の上、ご注文ください。

[カートで購入する](#) 

[[カートで購入する](#)]

(注) ダウンロード後に、ご購入下さい。

12年目の家庭決算書へようこそ！

12年目の家庭決算書へようこそ！

今年で、12年目を迎えたソフト家庭決算書は、本格的な「家庭経営」用の会計ソフトで、会社と同じ複式簿記で作られています。

家庭決算書は、「家庭経営」のために、家庭の経営者が自分自身で作りに上げるべき会計情報です。

家庭決算書を作成する最終的な目標は、「健全な家庭を維持」し「消費満足を高める」ことにあります。

家庭決算書には、働き方、暮らし方、家族の成長など、家庭生活のすべてが家庭の内部情報として、会計数字で記録されていきます。ですから、家庭生活における必需品のひとつで、お金を使うという意思決定をする場合に便利で有効なツールとして利用することができます。もちろん、あなたが仕事をして、今までに築き上げた財産の金額と今年1年間に築き上げた財産の金額も明らかにしてくれます。

家庭決算書を持てば、家庭の経営者は、家庭の財産状況がどのようになっているのか、また家庭の正味財産をいかに増やすかなどの方法が良く分かり、どうするのがいいのかをしっかりと考えることができます。さらに、家庭生活のライフイベントの経済的な影響の規模を把握したり、その影響をコントロールする方法を理解したりすることで、自分自身の経営ができ、人生設計ができ、家庭生活のゴーイングコンサーン（継続）も可能になります。

また、家庭の経営者は、家庭生活の事実を「会計数字」で把握することによって、今、物を購入することが良いのか、待つべきなのかを判断したり、自分の家庭が経営危機に瀕していたりしないかとか、どこが問題かなどをはっきりさせることができます。もし、債務超過になったとしても、その事実を会計数字で正しく認識できれば、そこから改善がはじまるのです。

会社で複式簿記を利用して作られる会計情報を「財務諸表」といい、家庭で複式簿記を利用して作られる会計情報を「家庭決算書」といいます。

これからの時代は、会社だけでなく家庭でも、決算書を使って経営分析をしたり、経営に対する評価や反省をしたりして、今後のあり方を考え、将来の計画を作成していくことが必要だと思います。

それでは、自分たちの真実の会計情報・「家庭決算書」を作っていきましょう。

スタート時点の初期設定は、

1 開始月の確定

2 はじめの財産対照表の作成 の2つだけです。

1 開始月の確定（上部の「開始月」ボタンをクリックして下さい）

開始月の選択で、開始月を確定します。

開始月は原則として1月からになります。その他の月からでも開始できます。

ただし、この場合は開始月以前のデータの入力はありません。

また、入力は、今年度分だけとなります。他の年度分は入力できません。

2 はじめの財産対照表の作成

「はじめの財産対照表」は、あなたが、現在所有している財産（資産、負債、家族財産）を、入力して作成します。

追加・訂正は、気が付いたときにできますから、まず、最初に、今、確認できる手持ちの「現金」の金額を入力してみてください。

①「初期設定財産対照表」の資産の部にある「現金」という科目を、クリックしてください。

②手持ち現金の入力画面が開きますので、確認できた「現金」の金額を入力してください。

金額の訂正はあとでできます。

③入力が終わったら、「完了」キーをクリックします。

④「初期設定を終え、はじめの財産対照表を表示します。よろしいですか」と表示されますので、「はい」を

クリックします。

⑤「初期設定財産対照表」が表示されるので、資産の部にある「現金」という科目に、入力した現金の金額が

正しく表示されているか確認してください。

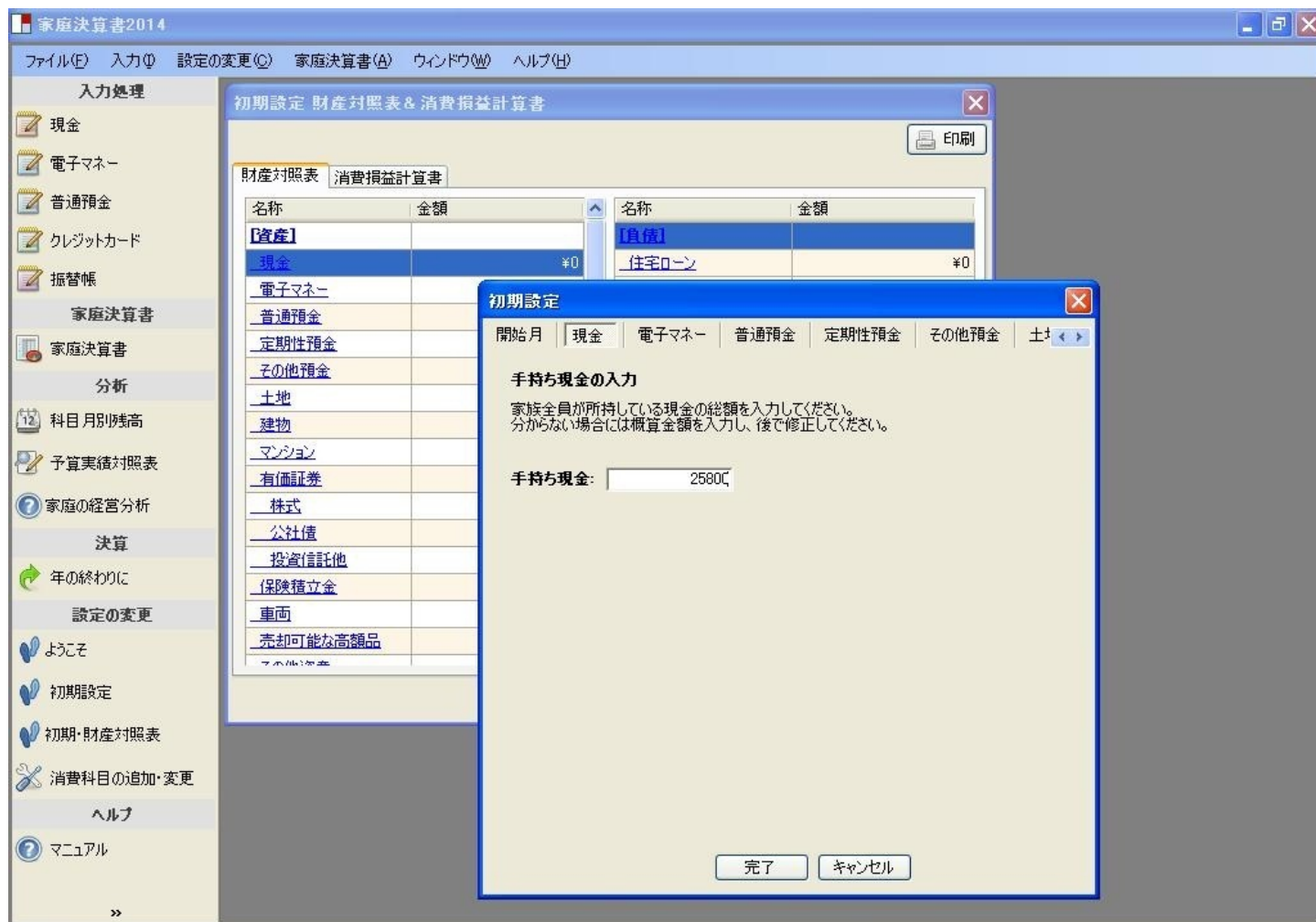
現金が終えたら、次に、あなたが、現在所有している財産（資産、負債、家族財産）を、現金と同様にすべて

入力し、「はじめの財産対照表」を完成させてください。

いよいよ、今年のスタートとなります。

それでは、追加・訂正は、気が付いたときにできますので、次の「入力」へ進んでください。

また、「はじめの財産対照表」の正味財産の部の「留保財産」は、あなたが、今まで働いて、自力で築き上げた財産の金額を表しています。





継続使用されている方について

継続使用されている方は、前年度版の「年の終わりに」で作成した「来年度の財産対照表」の各科目の金額を、「初期設定財産対照表」の各科目ごとに入力してください。

入力

- 1 現金入力
- 2 電子マネー
- 3 普通預金入力
- 4 クレジット
- 5 振替帳

現金入力

現金入力

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

現金入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

01/01 [] [] [] 出金 ¥0

現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消) 登録 クリア

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
01/20	スーパー	日常生活費 / 食料費		¥2,300	¥55,660	訂正	複写	削除
01/20	ストア	その他生活費 / 衣料費		¥5,000	¥57,960	訂正	複写	削除
01/20	電車	日常生活費 / 交通費		¥480	¥62,960	訂正	複写	削除
01/15	現金払い出し	普通預金 / A銀行	¥30,000		¥63,440	訂正	複写	削除
01/13	バス	日常生活費 / 交通費		¥210	¥33,440	訂正	複写	削除
01/13	コンビニ	日常生活費 / 食料費		¥500	¥33,650	訂正	複写	削除
01/10	スーパー	日常生活費 / 消耗品費		¥300	¥34,150	訂正	複写	削除
01/08	スーパー	日常生活費 / 食料費		¥850	¥34,450	訂正	複写	削除

訂正と削除

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(O) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

現金入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

01/01 [] [] [] 出金 ¥0

現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消) 登録 クリア

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
01/20	スーパー	日常生活費 / 食料費		¥2,300	¥55,660	訂正	複写	削除
01/20	ストア	その他生活費 / 衣料費		¥5,000	¥57,960	訂正	複写	削除
01/20	電車	日常生活費 / 交通費		¥480	¥62,960	訂正	複写	削除
01/15	現金払い出し	普通預金 / A銀行	¥30,000		¥63,440	訂正	複写	削除
01/13	バス	日常生活費 / 交通費		¥210	¥33,440	訂正	複写	削除
01/13	コンビニ	日常生活費 / 食料費		¥500	¥33,650	訂正	複写	削除
01/10	スーパー	日常生活費 / 雑費		¥200	¥34,150	訂正	複写	削除
01/08	スーパー	日常生活費			¥34,450	訂正	複写	削除

削除の確認

選択された情報を削除します。
一度削除すると取り消すことは出来ません。
よろしいですか？

(はい) (いいえ)

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

電子マネー入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

02/01 [] [] [] [] ¥0

カード会社選択: スイカ [] [] []

登録 クリア

電子マネー入力の手引き 科目一覧(増) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
02/06	電車	日常生活費 / 交通費		¥480	¥2,520	訂正	複写	削除
02/06	バス	日常生活費 / 交通費		¥210	¥3,000	訂正	複写	削除
02/06	入金	現金	¥1,000		¥3,210	訂正	複写	削除
02/06	コンビニ	日常生活費 / 食料費		¥380	¥2,210	訂正	複写	削除
02/06	電車	日常生活費 / 交通費		¥210	¥2,590	訂正	複写	削除

普通預金入力

普通預金入力

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

普通預金入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

01/01 [] [] [] [] ¥0

口座選択: A銀行 [登録] [クリア]

[普通預金入力の手引き] [給料の手引き] [住宅ローンの手引き] [科目一覧(財)] [科目一覧(借)]

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
01/24	社会保険料	税金等 / 社会保険料		¥18,000	¥440,600	訂正	複写	削除
01/24	所得税	税金等 / 所得税		¥20,000	¥458,600	訂正	複写	削除
01/24	住民税	税金等 / 住民税		¥18,000	¥478,600	訂正	複写	削除
01/24	ガス代	日常生活費 / 水道光熱費		¥2,800	¥496,600	訂正	複写	削除
01/24	電気代	日常生活費 / 水道光熱費		¥3,500	¥499,400	訂正	複写	削除
01/24	給料入金	給料	¥300,000		¥502,900	訂正	複写	削除
01/15	住宅ローン支払い	住宅ローン支払利息		¥35,000	¥202,900	訂正	複写	削除
01/15	現金払い出し	現金		¥30,000	¥237,900	訂正	複写	削除
01/15	クレジットカード	カード未払金 / X会社		¥56,000	¥267,900	訂正	複写	削除
01/15	水道代	日常生活費 / 水道光熱費		¥7,600	¥323,900	訂正	複写	削除
01/15	電話代	日常生活費 / 通信費		¥18,500	¥331,500	訂正	複写	削除

給料

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

普通預金入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

06/01 [] [] [] [] ¥0

口座選択: A銀行 [登録] [クリア]

[普通預金入力の手引き] [給料の手引き] [住宅ローンの手引き] [科目一覧(財)] [科目一覧(尚)]

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
06/25	財形貯蓄	定期性預金 / 財形貯蓄		¥10,000	¥531,100	訂正	複写	削除
06/25	積立金	定期性預金 / 会社		¥5,000	¥541,100	訂正	複写	削除
06/25	生命保険(掛捨)	その他生活費 / 保険料		¥1,500	¥546,100	訂正	複写	削除
06/25	生命保険(積立)	保険積立金 / N生命		¥2,000	¥547,600	訂正	複写	削除
06/25	雇用保険料	税金等 / 社会保険料		¥3,000	¥549,600	訂正	複写	削除
06/25	厚生年金保険料	税金等 / 社会保険料		¥8,000	¥552,600	訂正	複写	削除
06/25	介護保険料	税金等 / 社会保険料		¥2,000	¥560,600	訂正	複写	削除
06/25	健康保険料	税金等 / 社会保険料		¥5,000	¥562,600	訂正	複写	削除
06/25	住民税	税金等 / 住民税		¥18,000	¥567,600	訂正	複写	削除
06/25	所得税	税金等 / 所得税		¥20,000	¥585,600	訂正	複写	削除
06/25	給料入金	給料	¥300,000		¥605,600	訂正	複写	削除

住宅ローン

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目月別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

普通預金入力

日付 内容 相手科目 入出金 金額

02/01 [] [] [] [] ¥0

口座選択: A銀行 [登録] [クリア]

[普通預金入力の手引き] [給料の手引き] [住宅ローンの手引き] [科目一覧(財)] [科目一覧(消)]

日付	内容	相手科目	入金	出金	残高	訂正	複写	削除
02/10	住宅ローン支払い	住宅ローン支払利息		¥35,000	¥305,600	訂正	複写	削除
02/10	住宅ローン元金...	住宅ローン / A銀行		¥100,000	¥340,600	訂正	複写	削除

»

クレジットカード

クレジットカード

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

クレジットカード

日付 内容 相手科目 金額

01/20 [] [] [] ¥0

カード会社選択: X会社 元帳 登録 クリア

クレジットカード入力の手引き 科目一覧(貸) 科目一覧(借)

日付	内容	相手科目	左方	右方	残高	訂正	複写	削除
01/19	背広	その他生活費 / 衣料費	¥0	¥39,000	¥82,600	訂正	複写	削除
01/15	クレジットカード	普通預金 / A銀行	¥56,000	¥0	¥43,600			削除
01/12	デパート食事	その他生活費 / 外食費	¥0	¥5,800	¥99,600	訂正	複写	削除
01/11	遊園地	その他生活費 / 旅行費	¥0	¥35,800	¥93,800	訂正	複写	削除
01/01	繰越	-	¥0	¥58,000	¥58,000	訂正	複写	削除

振替帳

振替帳

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

振替帳

日付 内容 金額 左方 右方

05/01 [] [] ¥0 [] []

振替帳入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消) 登録 クリア

日付	内容	金額	左方	右方	訂正	複写	削除
05/20	株時価値上がり	¥30,000	株式	資産評価益	訂正	複写	削除
05/20	株売却損	¥50,000	有価証券売却損	株式	訂正	複写	削除
05/20	時価の下落	¥800,000	資産評価損	マンション	訂正	複写	削除
05/20	教育ローン	¥200,000	教育費	その他借入金	訂正	複写	削除
05/12	車購入	¥1,500,000	車両	その他借入金	訂正	複写	削除

家庭決算書

家庭決算書（月次）

- 1 財産対照表
- 2 消費損益計算書

1 財産対照表

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目月別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥54,660	住宅ローン	¥48,900,000
電子マネー	¥7,520	A銀行	¥38,900,000
スイカ	¥2,520	B銀行	¥10,000,000
パス王	¥5,000	その他借入金	¥1,700,000
普通預金	¥694,100	カード未払金	¥112,600
A銀行	¥531,100	X会社	¥82,600
B銀行	¥110,000	Y会社	¥30,000
C郵便局	¥53,000	未払金	¥0
定期性預金	¥1,245,000	その他負債	¥0
A銀行	¥1,000,000	負債の合計	¥50,712,600
会社	¥85,000	[正味財産]	
財形貯蓄	¥160,000	家族財産	¥5,000,000
その他預金	¥0	留保財産	¥13,648,100
土地	¥35,000,000	当期消費損益	-¥4,927,420
建物	¥8,600,000	正味財産の合計	¥13,720,680
マンション	¥15,000,000	負債・正味財産の合計	¥64,433,280
有価証券	¥1,530,000		
株式	¥330,000		
公社債	¥500,000		
投資信託他	¥700,000		
保険積立金	¥2,000		

今月の一言

登録

2 消費損益計算書

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	合計	消費割合	累計
【収入】			
給料	¥300,000	100%	¥300,000
賞与	¥0	0.00%	¥0
家族収入	¥0	0.00%	¥0
年金・その他収入	¥0	0.00%	¥0
収入の合計	¥300,000	100.00%	¥300,000
【消費】			
税金等	¥56,000	18.67%	¥56,000
所得税	¥20,000	6.67%	¥20,000
住民税	¥18,000	6.00%	¥18,000
社会保険料	¥18,000	6.00%	¥18,000
その他税金	¥0	0.00%	¥0
日常生活費	¥37,040	12.35%	¥37,040
食料費	¥3,650	1.22%	¥3,650
通信費	¥18,500	6.17%	¥18,500
交通費	¥690	0.23%	¥690
水道光熱費	¥13,900	4.63%	¥13,900
新聞図書費	¥0	0.00%	¥0
消耗品費	¥300	0.10%	¥300
その他	¥0	0.00%	¥0
その他生活費	¥85,600	28.53%	¥85,600
外食費	¥5,800	1.93%	¥5,800

科目	合計	消費割合	累計
【特別収入】			
受取利息・受取配当金	¥0	0.00%	¥0
受贈給付金	¥0	0.00%	¥0
資産評価益	¥0	0.00%	¥0
有価証券売却益	¥0	0.00%	¥0
その他特別収入	¥0	0.00%	¥0
特別収入の合計	¥0	0.00%	¥0
【特別消費】			
住宅ローン支払利息	¥35,000	11.67%	¥35,000
その他支払利息	¥0	0.00%	¥0
資産評価損	¥0	0.00%	¥0
有価証券売却損	¥0	0.00%	¥0
その他特別消費	¥0	0.00%	¥0
特別消費の合計	¥35,000	11.67%	¥35,000
当期消費損益	¥86,360	28.79%	¥86,360

今月一言

登録

科目をクリックすると、その科目の元帳を見ることが出来ます。

分析

- 1 科目月別残高
- 2 予算実績対照表
- 3 家庭の経営分析

1 科目月別残高

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

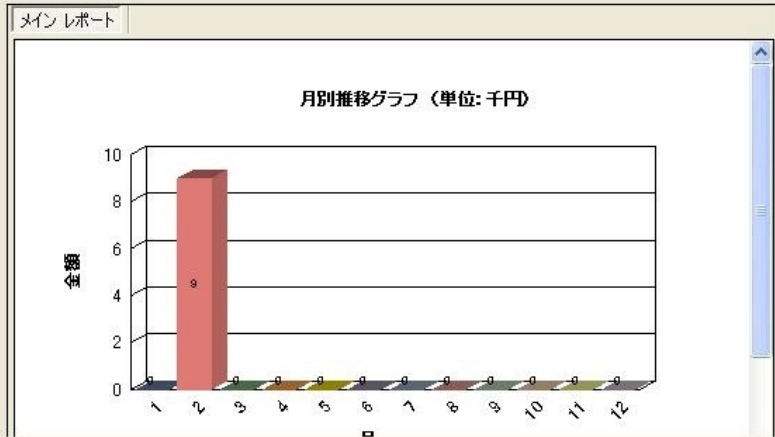
入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目月別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

科目月別残高

- 月別残高 科目選択
- 科目別残高の手引き
- [収入]**
 - 給料
 - 賞与
 - 家族収入
 - 年金・その他収入
 - [消費]**
 - +税金等**
 - 所得税
 - 住民税
 - 社会保険料
 - その他税金
 - +日常生活費**
 - 食料費
 - 通信費
 - 交通費
 - 水道光熱費
 - 新聞図書費
 - 消耗品費
 - その他
 - +その他生活費**
 - 外食費
 - 交際費
 - 医療費
 - 旅行費
 - 教育費
 - 衣料費
 - その他
 - [特別収入]**
 - 受取利息・受取配当金
 - 受贈給付金
 - 資産評価益
 - 有価証券売却益
 - その他特別収入
 - [特別消費]**
 - 住宅ローン支払利息

月	残高	元帳
1月		¥0 明細
2月		¥9,460 明細
3月		¥0 明細
4月		¥0 明細
5月		¥0 明細
6月		¥0 明細
7月		¥0 明細
8月		¥0 明細
9月		¥0 明細
10月		¥0 明細
11月		¥0 明細
12月		¥0 明細



家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 家庭決算書
- 分析
- 科目別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

科目別残高

科目別残高の手引き

科目選択

月別残高	科目	月	残高	元帳
[収入]	給料	1月		¥0 明細
	賞与	2月		
[消費]	家族収入	1月		
	年金・その他	2月	¥9,460	明細

元帳

日常生活 / 食料費 2月明細

CSVへの書き出し 印刷

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

日付	内容	相手科目	左方	右方	残高
02/01	コンビニ	電子マネー / スイカ	¥280	¥0	¥280
02/08	スーパー	現金	¥680	¥0	¥960
02/08	スーパー	カード未払金 / X会社	¥8,500	¥0	¥9,460

+税金等
 所得税
 住民税
 社会保
 その他
 +日常生活
 食料費
 通信費
 交通費
 水道光
 新聞区
 消耗品
 その他
 +その他生
 外食費
 交際費
 医療費
 旅行費
 教育費
 衣料費
 その他
 [特別収入]
 受取利息
 受贈給付
 資産評価
 有価証券
 その他特
 [特別消費]
 住宅ロー

2 予算実績対照表

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

予算実績対照表

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 科目をクリックすると元帳が見られます

財産対照表 消費損益計算書

全ての月に予算をコピー

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績
[資産]					
現金	¥50,000	¥15,530	¥34,470	¥50,000	
電子マネー	¥13,000	¥7,375	¥5,625	¥13,000	
スイカ	¥10,000	¥5,375	¥4,625	¥10,000	
パス王	¥3,000	¥2,000	¥1,000	¥3,000	
普通預金	¥800,000	¥694,000	¥106,000	¥800,000	
A銀行	¥600,000	¥548,700	¥51,300	¥600,000	
B銀行	¥100,000	¥56,000	¥44,000	¥100,000	
C郵便局	¥100,000	¥89,300	¥10,700	¥100,000	
定期性預金	¥950,000	¥950,000	¥0	¥950,000	
A銀行	¥500,000	¥500,000	¥0	¥500,000	
B銀行	¥300,000	¥300,000	¥0	¥300,000	
財形貯蓄	¥150,000	¥150,000	¥0	¥150,000	
その他預金	¥0	¥0	¥0	¥0	
土地	¥36,000,000	¥36,000,000	¥0	¥36,000,000	
建物	¥8,700,000	¥8,700,000	¥0	¥8,700,000	
マンション	¥19,000,000	¥19,000,000	¥0	¥19,000,000	
有価証券	¥1,450,000	¥1,450,000	¥0	¥1,450,000	
株式	¥250,000	¥250,000	¥0	¥250,000	
公社債	¥500,000	¥500,000	¥0	¥500,000	
投資信託他	¥700,000	¥700,000	¥0	¥700,000	
保険積立金	¥0	¥0	¥0	¥0	
[負債]					
住宅ローン	¥49,000,000	¥49,000,000			
A銀行	¥39,000,000	¥39,000,000			
B銀行	¥10,000,000	¥10,000,000			
その他借入金	¥0	¥0			
カード未払金	¥110,000	¥145,600			
X会社	¥100,000	¥115,600			
Y会社	¥10,000	¥30,000			
未払金	¥0	¥0			
その他負債	¥0	¥0			
負債の合計	¥49,110,000	¥49,145,600			
[正味財産]					
家族財産	¥0	¥5,000,000			
留保財産	¥0	¥13,766,500			
当期消費損益	¥0	¥134,805			
正味財産の合計	¥0	¥18,901,305			
負債・正味財産の合計	¥49,110,000	¥68,046,905			

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

現金
電子マネー
普通預金
クレジットカード
振替帳

家庭決算書
家庭決算書
分析
科目月別残高
予算実績対照表
家庭の経営分析
決算
年の終わりに
設定の変更
ようこそ
初期設定
初期・財産対照表
消費科目の追加・変更
ヘルプ
マニュアル

予算実績対照表

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 科目をクリックすると元帳が見られます

財産対照表 [消費損益計算書]

全ての月に予算をコピー

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績
給料	¥300,000	¥300,000	¥0	¥300,000	¥300,000
賞与	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
家族収入	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
年金・その他収入	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
収入の合計	¥300,000	¥300,000	¥0	¥300,000	¥300,000
[消費]					
税金等	¥56,000	¥56,000	¥0	¥56,000	¥56,000
所得税	¥20,000	¥20,000	¥0	¥20,000	¥20,000
住民税	¥18,000	¥18,000	¥0	¥18,000	¥18,000
社会保険料	¥18,000	¥18,000	¥0	¥18,000	¥18,000
その他税金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
日常生活費	¥87,000	¥76,195	¥10,805	¥87,000	¥76,195
食料費	¥30,000	¥12,580	¥17,420	¥30,000	¥12,580
通信費	¥20,000	¥18,500	¥1,500	¥20,000	¥18,500
交通費	¥30,000	¥40,210	¥-10,210	¥30,000	¥40,210
水道光熱費	¥3,000	¥2,300	¥700	¥3,000	¥2,300
新聞図書費	¥3,000	¥2,500	¥500	¥3,000	¥2,500
消耗品費	¥1,000	¥105	¥895	¥1,000	¥105
その他	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他生活費	¥50,000	¥33,000	¥17,000	¥50,000	¥33,000
外食費	¥50,000	¥33,000	¥17,000	¥50,000	¥33,000
交際費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

科目	予算	実績	差
[特別収入]			
受取利息・受取配当金	¥0	¥0	¥0
受贈給付金	¥0	¥0	¥0
資産評価益	¥0	¥0	¥0
有価証券売却益	¥0	¥0	¥0
その他特別収入	¥0	¥0	¥0
特別収入の合計	¥0	¥0	¥0
[特別消費]			
住宅ローン支払利息	¥13,000	¥0	¥13,000
その他支払利息	¥0	¥0	¥0
資産評価損	¥0	¥0	¥0
有価証券売却損	¥0	¥0	¥0
その他特別消費	¥0	¥0	¥0
特別消費の合計	¥13,000	¥0	¥13,000
当期消費損益	¥94,000	¥134,805	¥-40,805

3 家庭の経営分析

経営分析は、真実のデータに基づき正しく現状分析をし、利益計画など経営計画の総合的評価に利用されます。

会社では、会社の評価、経営診断、利益計画や経営改善計画および資金繰りの改善や資金計画などに利用されています。

また、分析方法としては資本利益率とか売上高利益率などの比率分析、資本回転期間などの回転期間

による分析や資金表やキャッシュフローなどによる支払能力の分析があります。

ここでは、家庭決算書のデータを使って、「健全性」、「安全性」、「支払能力」について経営分析をし、

利益計画など経営計画の総合的評価に利用します。

1 健全性について

(1) 通常消費損益率

収入に対する通常消費損益の割合を示すものです。

$$\text{通常消費損益率} = \frac{\text{通常消費損益}}{\text{収入}} \times 100$$

この比率が大きく、プラスであることが望ましいのですが、もし、この比率が低かったり、マイナスだったりした

場合は、消費の改善・見直しが必要ということになります。

また、住宅ローンなどの借入れをする場合には、通常消費損益の金額が、毎月の元金返済額と利息の

合計金額を超過していることが、健全な家庭を維持する上で大切なポイントになります。

通常消費損益の金額 > 毎月の元金返済額と利息の合計金額

(参考) 消費損益計算書のデータと次の平成24年家計調査年報による、年収に応じた月平均データと

比較してみましょう。(総務省統計局：家計調査年報家計収支編より)

① 総世帯のうち勤労者世帯の場合

(年間収入五分位階級別家計収支)(表II-2-1を参照し家庭決算書形式に作成)

年 収	～ 352万円	352万円～ 486万円	486万円～ 624万円	624万円～ 828万円	828万円～
月平均 実収入	239,999円	348,151円	427,444円	539,960円	783,316円
月平均 消費額					
税金等	32,015	54,229	68,463	98,981	165,927
日常生活費					
食料費	41,538	53,738	60,950	70,628	85,617
住居費	24,067	24,397	22,797	20,054	19,366
水道光熱費	12,604	16,807	19,328	21,882	24,674
交通通信費	24,850	34,375	41,054	52,805	66,444
消耗品費	4,309	6,358	8,816	10,103	14,036
その他生活費					
衣料費	6,820	8,479	10,248	13,602	20,489
医療費	6,095	8,312	8,818	11,740	15,213
教育費	2,674	6,710	11,108	17,966	28,275
教養娯楽費	16,981	21,314	25,218	32,470	44,184
交際費	11,735	14,376	16,871	21,227	27,629
仕送り金	1,425	2,347	3,499	6,407	19,884
その他	14,766	24,143	29,988	39,828	51,712
消費額合計	199,878円	275,585円	327,159円	417,694円	583,450円
通常消費 損益	40,121円	72,566円	100,285円	122,266円	199,816円
通常消費 損益率	16.7%	19.4%	21.2%	19.8%	25.0%

② 60歳以上の単身無職世帯及び高齢夫婦無職世帯の家計収支

(表II-5-2を参照し家庭決算書形式に作成)

	60歳以上 の 単身無職世 帯	高齢夫婦無職世 帯
月平均実収入	121,542円	218,722円
月平均消費額		
税金等	10,770	30,517

日常生活費		
食料費	32,515	58,948
住居費	14,996	14,522
水道光熱費	12,969	20,183
交通通信費	11,565	27,022
消耗品費	6,038	9,111
その他生活費		
衣料費	5,063	7,033
医療費	8,345	16,262
教育費	0	3
教養娯楽費	16,307	26,273
交際費	20,775	32,694
仕送り金	402	1,404
諸雑費	14,037	20,135
その他	47	7,288
消費合計	153,830円	270,395円
通常消費損益	-32,288円	-51,673円
通常消費損益率	-26.5%	-23.6%

(2) 当期消費損益率

当期消費損益率は、収入に対する当期消費損益の割合を示すもので、同時に、正味財産の増加率を示します。

主に、当期消費損益率は年間目標を決めその達成率を見ることとなりますが、当期消費損益の増減は

財産対照の正味財産の増減に一致します。また、正味財産の増減が普通預金の残高が増減したのか、

有価証券が増減したのか又は負債の返済や増加によるものかなどその内容を把握することも必要です。

$$\text{当期消費損益率} = \frac{\text{当期消費損益}}{\text{収入}} \times 100$$

(3) 財産率

家庭の健全性を見る一つの目安として、財産率があります。財産率とは、財産対照表の正味財産の

合計を資産の合計で割って計算し、パーセントで表わしたものです。

$$\text{財産率} = \frac{\text{正味財産}}{\text{資産合計}} \times 100 (\%) > 50\%$$

例えば、正味財産3,200、資産合計4,000の場合、財産率は

$$3,200 \div 4,000 \times 100 = 80\% > 50\%$$

になります。

健全な家庭の一つの目安としては、この財産率が50%を超えていることが、望ましいといえます。もし、

この財産率が50%以下になってきたら、家庭の注意信号と考えるとよいでしょう。

例えば、ローンなどの借入れが全くない無借金の場合には、資産と正味財産の金額が同じになり

財産率は、100%になります。

一方、負債が資産より多い場合には債務超過の状態と言い、正味財産はマイナスとなってしまう

ます。

この場合には、資産をすべて売却して負債を返済しても、なお負債が残ってしまうという状態になっている

ことを表しています。

一般的に、ローンなどの借り入れによって住宅などを購入したりした場合、負債が生じているので、

財産率は、100%以下になります。もし、自分たちの財産対照表の財産率が、50%以下の状態になって

いることが分かったら、家庭の改善策を立てることが必要になります。

2 安全性について

家庭生活の安全性とは、家庭で金銭的な緊急事態が生じたとき、安心して対応できる状態にしておく

方法を考えておくことを言います。

生活の安全性を把握する一つの方法として、収入がゼロとなった場合、どれくらいの間生活ができるか

という「期間」を計算する方法があります。

収入がゼロとなった場合に、生活できる期間のことを、「生活可能年数」と呼ぶことにしました。

「生活可能年数」が分かっているれば、もし収入がゼロになった場合でもその対応が可能となり、生活にたい

する精神的なプレッシャーも解消できます。

生活可能年数は、正味財産を年間消費合計額で割って計算します。

生活可能年数 = 正味財産 ÷ 年間消費合計額

例えば、財産対照表の正味財産が3,000万円、消費損益計算書の1年間の消費合計額が300万円

だとすると、生活可能年数は次のように計算されます。

$$3,000 \text{万円} \div 300 \text{万円} = 10 \text{年}$$

となり、10年間は、給料なしで生活が可能だということが分かります。

老後の生活可能年数

定年退職後の年金生活をする場合など老後の家庭生活をどのように送るのかという計画を立てる場合、

生活可能年数は次のように計算します。

生活可能年数 = 正味財産 ÷ 当期消費損益のマイナス金額

例えば、正味財産が3,000万円で一年間の当期消費損益のマイナス金額が100万円とする

と

生活可能年数 = 正味財産 ÷ 当期消費損益のマイナス金額

$$30 \text{年} = 3,000 \text{万円} \div 100 \text{万円} \text{ となります。}$$

(注) 当期消費損益のマイナス金額は、老後の生活の不足金額になりますから、毎年この金額の財産を取り崩して生活をするようになります。

3 支払能力

家庭経営上、資金の管理は、資金状況と支払能力の点から把握しておく必要があります。資金を管理

する場合、資産や負債の中身の違いで支払能力の安定度が変わってくるので、資産の支払能力の安定度

と負債とのバランスを考えた資金管理が必要です。

例えば、資産のうち短期間で現金化できるものが、負債のうちすぐに返済しなければならないものの金額を

下回っている場合には、資金繰りに問題があるといえます。

また、ここでいう資金とは、現金および現金同等物のことをいい、現金とは、手許現金および要求払預金

(普通預金や当座預金など)で、現金同等物とは、容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少な

リスクしか負わない短期投資で、例えば、定期預金(3ヶ月以内のもの)、譲渡性預金、商業紙幣

などがあります。

(1) 月次の支払能力

翌月の支払いが問題無いか確認するため、当月の資金状況と支払能力を確認する

現金+普通預金 > 翌月支払い予定額

(カード未払金+住宅ローン返済額+その他未払金)

(2) 流動比率

一年以内に現金化可能な流動資産と、一年以内に支払うべき流動負債とを対比した比率を流動比率と

いいます。

$$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100 =$$

流動比率は通常150%を超えていることが望ましいと考えられています。

年の終わりに

- 1 時価評価
- 2 家庭決算書
- 3 留保財産
- 4 来年度の財産対照表

1 時価評価

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳

家庭決算書

- 家庭決算書

分析

- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析

決算

- 年の終わりに

設定の変更

- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更

ヘルプ

- マニュアル

年の終わりに

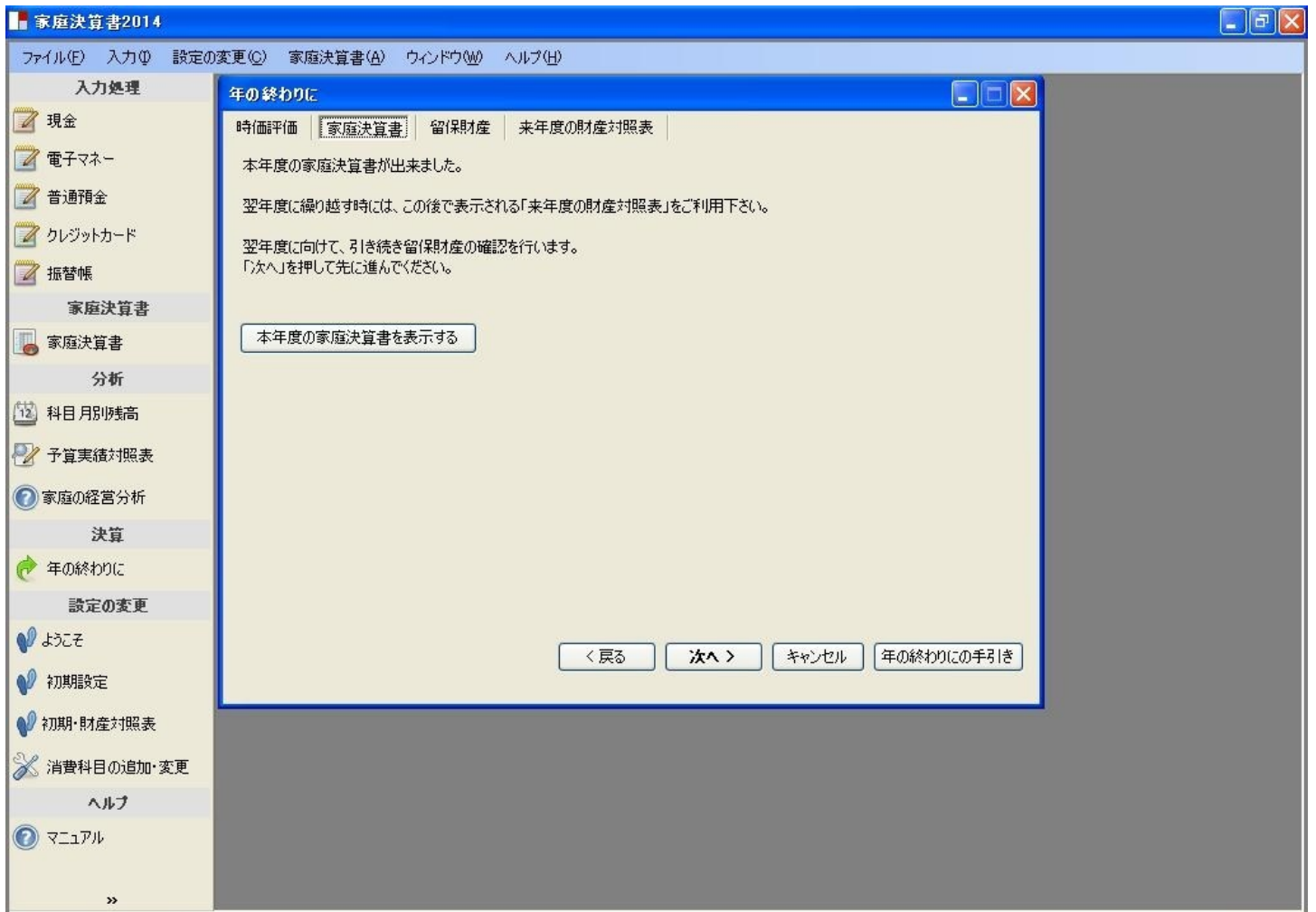
時価評価 | 家庭決算書 | 留保財産 | 来年度の財産対照表

年の終わりにになりました。
持っている資産の価値を再評価しなくてはなりません。
上がったのか、または下がったのか、時価で評価してみましょう。

資産名	現在の残高	期末の時価評価	差額(資産評価益/損)
土地	¥36,000,000	¥35,000,000	-¥1,000,000
建物	¥8,700,000	¥5,000,000	-¥3,700,000
マンション	¥18,200,000	¥16,200,000	-¥2,000,000
有価証券	¥1,430,000	¥1,530,000	¥100,000
株式	¥230,000	¥330,000	¥100,000
▶ 公社債	¥500,000	¥500,000	¥0
投資信託他	¥700,000	¥700,000	¥0
保険積立金	¥2,000	¥2,000	¥0
N生命	¥2,000	¥2,000	¥0
車両	¥2,300,000	¥2,300,000	¥0
売却可能な高額品	¥0	¥0	¥0

< 戻る 次へ > キャンセル 年の終わりにの手引き

2 家庭決算書



(1) 財産対照表

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

現金
電子マネー
普通預金
クレジットカード
振替帳

家庭決算書

家庭決算書

分析

科目月別残高
予算実績対照表
家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

ようこそ
初期設定
初期・財産対照表
消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

CSVへの書き出し 印刷

科目をクリックすると元帳が見られます

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥54,660	住宅ローン	¥48,900,000
電子マネー	¥7,520	A銀行	¥38,900,000
スイカ	¥2,520	B銀行	¥10,000,000
パスモ	¥5,000	その他借入金	¥1,700,000
普通預金	¥694,100	カード未払金	¥112,600
A銀行	¥531,100	X会社	¥82,600
B銀行	¥110,000	Y会社	¥30,000
C郵便局	¥53,000	未払金	¥0
定期性預金	¥1,245,000	その他負債	¥0
A銀行	¥1,000,000	負債の合計	¥50,712,600
会社	¥85,000	[正味財産]	
財形貯蓄	¥160,000	家族財産	¥5,000,000
その他預金	¥0	留保財産	¥13,648,100
土地	¥35,000,000	当期消費損益	¥-4,927,420
建物	¥8,600,000	正味財産の合計	¥13,720,680
マンション	¥15,000,000	負債・正味財産の合計	¥64,433,280
有価証券	¥1,530,000		
株式	¥330,000		
公社債	¥500,000		
投資信託他	¥700,000		
保険積立金	¥2,000		

今月の一言

登録

(2) 消費損益計算書

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更
- ようこそ
- 初期設定
- 初期・財産対照表
- 消費科目の追加・変更
- ヘルプ
- マニュアル

家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

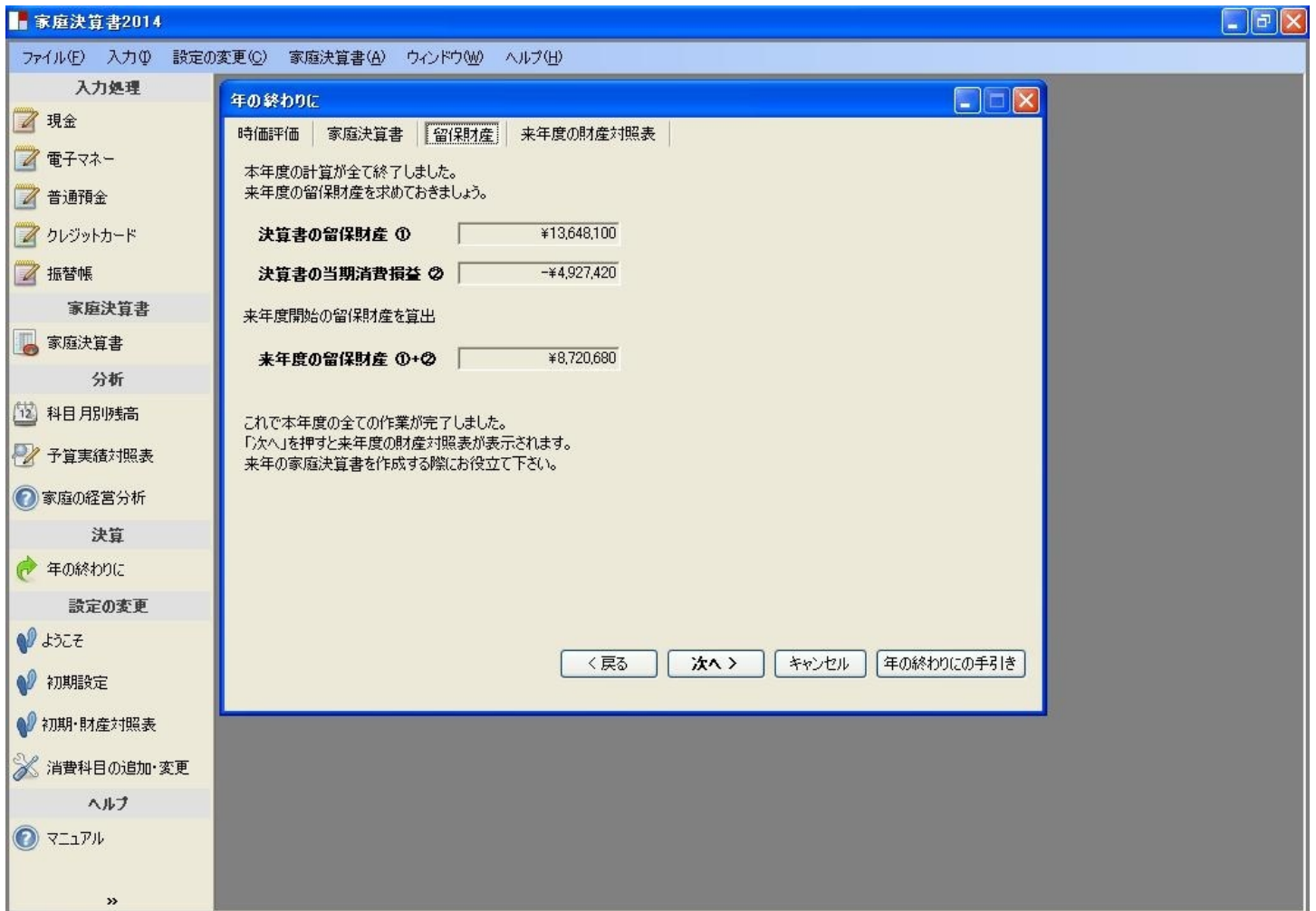
科目	合計	累計
【収入】		
給料	¥600,000	¥600,000
賞与	¥0	¥0
家族収入	¥0	¥0
年金・その他収入	¥0	¥0
収入の合計	¥600,000	¥600,000
【消費】		
税金等	¥112,000	¥112,000
所得税	¥40,000	¥40,000
住民税	¥36,000	¥36,000
社会保険料	¥36,000	¥36,000
子他税金	¥0	¥0
日常生活費	¥38,320	¥38,320
食料費	¥4,030	¥4,030
通信費	¥18,500	¥18,500
交通費	¥1,590	¥1,590
水道光熱費	¥13,900	¥13,900
新聞図書費	¥0	¥0
消耗品費	¥300	¥300
その他	¥0	¥0
その他生活費	¥287,100	¥287,100
外食費	¥5,800	¥5,800

科目	合計	累計
【特別収入】		
受取利息・受取配当金	¥0	¥0
受贈給付金	¥0	¥0
資産評価益	¥130,000	¥130,000
有価証券売却益	¥0	¥0
その他特別収入	¥0	¥0
特別収入の合計	¥130,000	¥130,000
【特別消費】		
住宅ローン支払利息	¥70,000	¥70,000
その他支払利息	¥0	¥0
資産評価損	¥5,100,000	¥5,100,000
有価証券売却損	¥50,000	¥50,000
その他特別消費	¥0	¥0
特別消費の合計	¥5,220,000	¥5,220,000
当期消費損益	-¥4,927,420	-¥4,927,420

今月の一言

登録

3 留保財産



4 翌年度の財産対照表

家庭決算書2014

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
 - 家庭決算書
 - 分析
 - 科目月別残高
 - 予算実績対照表
 - 家庭の経営分析
 - 決算
 - 年の終わりに
 - 設定の変更
 - ようこそ
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
 - 消費科目の追加・変更
 - ヘルプ
 - マニュアル

年の終わりに

時価評価 家庭決算書 留保財産 来年度の財産対照表

CSVへの書き出し 印刷

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥54,660	住宅ローン	¥48,900,000
電子マネー	¥7,520	A銀行	¥38,900,000
スイカ	¥2,520	B銀行	¥10,000,000
パスモ	¥5,000	その他借入金	¥1,700,000
普通預金	¥694,100	カード未払金	¥112,600
A銀行	¥531,100	X会社	¥82,600
B銀行	¥110,000	Y会社	¥30,000
C郵便局	¥53,000	未払金	¥0
定期性預金	¥1,245,000	その他負債	¥0
A銀行	¥1,000,000	負債の合計	¥50,712,600
会社	¥85,000	[正味財産]	
財形貯蓄	¥160,000	家族財産	¥5,000,000
その他預金	¥0	留保財産	¥8,720,680
土地	¥35,000,000	当期消費損益	¥0

<戻る 完了 キャンセル 年の終わりにの手引き

1 家庭決算書

- (1) 家庭決算書
- (2) 財産対照表と消費損益計算書の関係

2 家庭簿記

- (1) 家庭簿記とは
- (2) 家庭簿記（家庭用複式簿記）の2つのルール
- (3) 取引事例

3 消費満足

- (1) 消費満足思考
- (2) 消費満足と家庭の消費活動
- (3) 家族全員の消費満足
- (4) 家庭と会社の目的の違い
- (5) 当期消費損益と消費満足

4 会社と同じ複式簿記

5 家計簿との違い

6 給与所得者の確定申告

- (1) 確定申告の必要な方
- (2) 確定申告をすれば税金が戻る方
- (3) 申告書の記載例
- (4) 給与所得控除
- (5) 所得から差し引かれる金額（所得控除）

科目別一覧表

1 財産対照表勘定科目一覧表

科目	内 容	評 価 額
資産		
現金	紙幣・硬貨などの通貨（国内・外国）を記録するために用いる科目で、小切手、商品券、トラベラーズチェックなどの通貨代用証券も含まれます。	手持ち現金、家族全員が所持している現金の総額
電子マネー	パスモ、スイカやエディなど前払いの電子マネーを記録するための科目	パスモ、スイカやエディなど前払いしている電子マネーの残高の合計金額
普通預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の預貯金を記録するための科目	普通預金の残高の合計金額残高がマイナスの場合も、マイナスのまま合計
定期性預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の定期預金など、定期性の預貯金を記録するための科目	定期性預金の残高の合計金額
その他預金	外貨預金、当座預金、通知預金、金銭信託、社内預金などを記録するための科目	その他預金の残高の合計金額 外貨預金の残高は現在の為替レートで円換算した時価を記入します
土地	自己所有の土地を記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額

建物	自己所有の建物と建物附属設備を記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
マンション	自己所有のマンションを記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
有価証券	株式、公社債、証券投資信託の受益証券などを記録するための科目	株式、公社債、投資信託などの時価評価額の残高の合計金額
保険積立金	保険の解約返戻金を記録するための科目	保険の解約返戻金残高の合計金額
車両	自己所有の車、自動二輪で売却可能なものを記録するための科目	家族が所有する自家用のクルマ、オートバイ等の時価評価額（下取り価格の概算）の合計金額
売却可能な高額品	金地金、ピアノ、家具、宝飾品、書画骨董などで売却可能な高額品を記録するための科目	骨董品、美術品、宝飾品、ピアノ、ブランド品、コレクターズアイテムなど売却できると思われる物の金額（又は購入金額）の合計金額
その他資産	敷金、保証金、借地権、他人に対する貸付金、立替金などを記録するための科目	敷金、保証金、他人に対する貸付金などの合計金額
現金 過不足	現金の残高が合わずその内容が分からない場合に使う科目	現金の残高が合わず、その内容が分からない場合、その差額の金額
負債		
住宅ローン	住宅の購入・増改築に伴う代金の銀行・住宅金融支援機構などからの借入れを記録するための科目	住宅の購入・増改築に伴う代金の銀行や住宅金融支援機構などからの住宅ローンの合計残高
その他		

他借入金	金融機関・友人などからの借入を記録するための科目	住宅ローン以外の借入金の合計残高
カード未払金	色々なクレジットカード形式による購入代金の未払い分で、後日、銀行預金などから引き落とされるものを記録するための科目	クレジットカードの未払金の合計残高
未払金	諸資産の購入代金の未払い額、消費代金の未払い額などの金額を記録するための科目	諸資産購入代金の未払金、支払いの済んでいない消費代金（未払金）の合計残高
後払い電子マネー	ID・DCMX、クイックペイなど、後払い型電子マネーを記録するための科目	後払い型電子マネーの未払金の合計残高
その他負債	一時的に現金などを受け入れた預り金、科目が決まらない仮受金などの金額を記録するための科目	一時的に現金などを受け入れた預り金、科目が決まらない仮受金の合計残高
正味財産		
家族財産	相続や贈与によって家族（父、母、兄弟姉妹、祖父母ほか）から譲り受けた財産、および結婚によって得た財産の金額を記録するための科目	
留保財産	給与収入、資産の運用などによって、今までに、蓄積された財産の金額を記録するための科目	
当期消費損益	当年度の消費生活の結果としての損益（財産の増減）を示す金額を記録するための科目	

2 消費損益計算書勘定科目一覧表

勘定科目	内 容
収 入	
給 料	勤務先からの毎月の勤務手当てなどの支給額、諸手当なども含んだ金額を記録するための科目
賞 与	勤務先から臨時に支給される手当の金額を記録するための科目
家族収入	家族の人がパート・アルバイトなどで得た収入の金額を記録するための科目
年金・その他	年金、講演料、原稿料など臨時収入の金額を記録するための科目
消 費	
税金等	
(所得税)	所得に係わる国税の金額を記録するための科目
(住民税)	所得に係わる地方税の金額を記録するための科目
(社会保険料)	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料などの金額を記録するための科目
(その他税金)	固定資産税、都市計画税などの金額を記録するための科目
日常生活費	
(食料費)	家で取る食事のための主・副材料費などの金額を記録するための科目
(通信費)	電話代、携帯電話やパソコンの通信費、切手、はがき代、TV受信料、宅配便送料などの金額を記録するための科目
(交通費)	交通費、通勤・通学費、ガソリン代などの金額を記録するための科目
(水道光熱費)	電気、ガス、水道料などの金額を記録するための科目
(新聞図書費)	新聞、雑誌、書籍代などの金額を記録するための科目
(消耗品費)	家事、台所用品、園芸用品、一般雑貨などの代金の金額を記録するための科目
その他生活費	
(外食費)	家庭外で取る食事代金などの金額を記録するための科目
(交際費)	慶弔贈答品、手土産、来客接待費などの金額を記録するための科目
(医療費)	医療に関わる諸費用、薬品代などの金額を記録するための科目
(旅行費)	家族旅行、娯楽・行楽などのレジャー費などの金額を記録するための科目
(教育費)	学費、PTA・給食費、学習塾・お稽古代、文具代、教科書・参考書代などの金額を記録するための科目

(衣料費)	和洋服などの衣料費、靴、アクセサリ、クリーニング代などの金額を記録するための科目
特別収入	
受取利息・受取配当金	預貯金の利息・株式などの配当の金額を記録するための科目
受贈給付金	祝い金、報奨金、クレジットカードの割引、保険などの給付金の金額を記録するための科目
資産評価益	不動産・有価証券などの評価益の金額を記録するための科目
有価証券売却益	有価証券の売却益の金額を記録するための科目
その他	不動産・車などの売却益の金額を記録するための科目
特別消費	
住宅ローン支払利息	住宅の購入・増改築に伴う借入金の支払利息の金額を記録するための科目
その他支払利息	教育・自動車ローン、カードローンなど住宅ローン以外の借入金の支払利息の金額を記録するための科目
資産評価損	不動産、有価証券、車などの評価損の金額を記録するための科目
有価証券売却損	有価証券の売却損の金額を記録するための科目
その他	不動産・車などの売却損の金額を記録するための科目

(参 考) 追加しておく便利な科目

住居費	家賃、修繕費、設備維持費など
家具・家事用品費	家電品、寝具、インテリアなどの代金
保険料	生命保険、損害保険の保険料
金融手数料	口座振替、振込手数料、クレジットカードの会費など
雑費	科目分けのしづらい少額の費用
現金過不足	現金残高の過不足や使途不明金を調整する科目
小遣い	使途自由な小遣い
その他費	その他生活費で科目分けのしづらい費用

よく利用するお店の名を科目名に使う

・・・スーパー費	・・・スーパーで使った代金を一括して計上
***コンビニ費	***コンビニで使った代金を一括して計上
レストランXX費	レストランXXで使った代金を一括して計上
***ゴルフ費	***ゴルフ店で使った代金を一括して計上
XXX楽器費	XXX楽器店で使った代金を一括して計上
レシートの総額を入力して、例えば食費と消耗品費に分類する手間を省く	

趣味やショッピングに使ったものを細かく別科目にする

ファッション費	外出用衣料や贅沢衣料
美容費	美容院代・エステ代
化粧品費	化粧品
靴・バッグ費	靴やハンドバッグ
旅行・レジャー費	レジャー・娯楽費用
アクセサリ・小物費	アクセサリ・革小物・腕時計
クリーニング費	クリーニング代
日常衣料費	下着、ストッキングなど
酒・タバコ費	酒・タバコ代を食費と別管理
会食・喫茶費	外食代、喫茶代
昼食・惣菜費	テイクアウトの弁当や惣菜費を食費と別管理